

# 入院のご案内



【撮影者：多田悦尚】



JA徳島厚生連 阿南医療センター

# 阿南医療センターの理念

地域住民の健康な生活を守ることに専念し、  
信頼される医療に最善を尽くします。

## 基本方針

- ① 阿南市及びその周辺地域における中核医療センターとして、病診連携、病病連携のもとに地域医療に貢献する。
- ② 阿南市及びその周辺地域における救急医療の中心的役割をはたす。
- ③ 災害拠点病院として災害時に県南地域住民の安全確保に寄与する。
- ④ 阿南市及びその周辺地域での包括医療を行うために、円滑な医療と介護の連携をはかる。
- ⑤ 医師教育認定病院として、徳島大学の協力のもと医療の充実と医師の研修をはかる。
- ⑥ 安心して暮らせるための健康管理、情報の提供を行う。

## 患者さまの権利

- ① 患者さまは、良質の医療を受けるため、病院や医師を選ぶことができます。
- ② 患者さまは、ご自身の医療情報を知り、それについて十分な説明を受けることができます。
- ③ 患者さまは、治療方針や治療内容をよく理解されたうえで、それに同意するかどうか自由に決めることができます。
- ④ 患者さまは、ご自身の医療情報が他に漏れないよう、保持される権利があります。

## も く じ

入院時に必要なものについて……………	1	ご意見・苦情等について……………	5
病室について……………	2	リストバンド装着について……………	5
入院中にお守りいただくこと……………	2	個人情報保護について……………	5
食事について……………	3	感染対策について……………	6
付き添いについて……………	3	転倒・転落防止について……………	6
面会について……………	3	災害時対応について……………	7
消灯時間・施錠時間について……………	3	床頭台の使用方法について……………	7
外出・外泊について……………	3	診療録開示について……………	7
入院費の支払いについて……………	4	ドナーカードをお持ちの方へ……………	7
退院について……………	4	研修・実習について……………	7
診断書・証明書について……………	4	その他……………	7
高額療養制度・限度額適用認定証のご案内……………	5	院内設備について……………	7
患者支援センターについて……………	5	病院フロア……………	8



# 入院時に必要なものについて

事前に準備していただく標準的な持ち物の一覧です。持ち物には名前の記入をお願いします。

## □ お薬

現在服用中のお薬（当院処方・他院処方にかかわらず、服用しているものはすべて）とお薬手帳またはお薬の説明書をご持参ください。（軟膏、目薬、インスリン等も含まれます）



## □ 洗面用具

歯ブラシ、歯磨き粉、石鹸、くし、シャンプー、リンス、電気カミソリ  
※歯ブラシ、歯磨き粉、シャンプー、リンスはレンタル、販売も可能です。  
ご希望の方はお申し出ください。



## □ 履きなれた滑りにくい履物

（スリッパは滑りやすので控えてください）



## □ 食事用具

箸、スプーン、コップ、（必要時エプロン・ストロー・吸い飲み）  
※スプーン、コップはレンタル、販売も可能です。  
ご希望の方はお申し出ください。



## □ 日用品

タオル、バスタオル、ティッシュペーパー等  
※タオル、バスタオル、ティッシュペーパーはレンタル、販売も可能です。  
ご希望の方はお申し出ください。



## □ 寝衣

パジャマ、寝巻、靴下、下着、（必要時紙おむつ）  
※大人用患者衣、パジャマ、寝巻、大人用紙おむつはレンタル、販売も可能です。  
ご希望の方はお申し出ください。



## □ 認印

手術、検査、処置等の同意書、申請書に必要となります。



## □ 医師または看護師から説明のあった書類、準備物（手術に必要な物品等）がありましたらご持参ください。

## □ テレビを視聴する際にはイヤホンをご準備ください（売店でも販売しています）



※盗難防止のため、必要以上の現金や貴重品の持ち込みはご遠慮ください。  
※危険物（ライター、はさみ、果物ナイフ等）やアルコール類は持ち込まないようお願いします。  
※電気製品（パソコン等を含む）の持ち込みは、原則として禁止しております。やむを得ず持ち込む場合は看護師までお申し出ください。

## 病室について

病室は4人部屋が標準です。

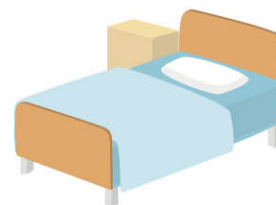
個室を希望される方は、外来・病棟スタッフにご相談ください。

個室への入室は重症の方を優先させていただきますので、ご希望に添えない場合があります。また、病状により、病床（病棟・病室）を移動していただく場合がありますので、ご了承ください。

※個室料金につきましては、個室設備により異なりますので、詳しくはスタッフにお尋ねください。

※個室料金表は各病棟にも掲示しています。

※個室料金の計算は、ご入室時間（ご利用時間）に関わらず、1日（0時～24時）あたりの料金となります。



## 入院中にお守りいただくこと

1. 入院中は医師・看護師の指示をお守りください。
2. 病院敷地内は禁酒・禁煙です。また、火災防止のため、火気の使用は厳禁です。
3. 携帯電話の使用は医療機器に影響を及ぼす場合がありますので、ご使用にあたっては各場所の提示に従ってください。
4. 大金や貴重品は持参しないでください。お金や貴重品はご自身で管理していただきます。そのため盗難、紛失等の責任は負いかねます。
5. 他の病室、ナースステーションへの出入りや他の患者さまのご迷惑になることは、ご遠慮ください。
6. 当院入院中に他の医療機関を受診することはできません。（患者さま本人の代わりに家族等がかかりつけの医療機関から継続してお薬をもらう場合も受診に該当します）入院中に他の医療機関での投薬や受診の必要が生じた場合は、主治医または看護師に必ずご相談ください。他の医療機関を受診する際には、当院が発行した書類を、受診する医療機関へ提出する必要があります。
7. 次のような行為があった場合、強制退院、院外退去ならびに警察署への通報等を行う場合があります。
  - 他の患者さまや職員に対して暴力、暴言、威嚇行為、その他迷惑行為
  - 病院内における器物破損行為
  - 病院内での飲酒
  - 職員に対して文書作成等に関する強制行為や執拗な面談要求行為
  - その他、診療や業務を妨害する行為





## 食事について

管理栄養士が病気や症状に合わせた適切な食事を適温で用意しております。

食事の時間

朝食 8 時頃

昼食 12 時頃

夕食 18 時頃

治療上、食事制限が必要となることがありますので、食品等の持ち込みはご遠慮ください。食事、栄養等についてのご相談は、看護師にお申し出ください。管理栄養士が対応いたします。

※食事の際にお茶は提供しますが、それ以外の飲水は各自でご準備ください。

入院中に外出や外泊等のため「欠食」を希望される場合は、病棟職員までお知らせください。締め切り時間を過ぎた場合は給食費をいただくこととなります。



## 付き添いについて

療養上必要なお世話は、看護師がさせていただきます。したがって、付き添いの必要はございませんが、患者さまの病状や年齢（高齢、乳幼児等）により、付き添いが必要となる場合もあります。



## 面会について

面会時間は 11 時～20 時です。時間外のご面会はお取次ぎいたしかねます。

患者さまの安静を保つため、長時間の面会や一度に大勢の面会はお控えください。

また、感染防止のため、小学生以下のお子さまや、風邪（発熱）、嘔吐、下痢症状がある方はご遠慮ください。面会制限を希望される方は看護職員へお申し出ください。

## 消灯時間・施錠時間について

消灯時間は原則 22 時です。安全管理のため夜間（21 時～6 時）は、病棟毎に施錠します。また病院正面玄関の自動ドアは、20 時～7 時の間は施錠しています。緊急等で、この時間帯に来院される場合は夜間出入口をご利用ください。（夜間出入口に警備員が不在の場合は、自動ドア左側にあるインターホンを押してください。）



## 外出・外泊について

外出・外泊は治療上、医師の許可が必要です。希望される場合は、医師または看護師に申し出てください。許可が出れば、届出用紙に必要事項を記入し、看護師まで提出してください。また、外出・外泊から帰院された時は必ず看護師にお知らせください。

※帰院時間に変更が生じた場合は、病棟までご連絡ください。

※外出・外泊等の時間によっては食事の中止・再開が次の食事からとなる場合がありますので、ご了承ください。

## 入院費の支払いについて

- 1 入院治療費は DPC（診断群分類包括評価）に基づいて計算させていただいています。従来のような出来高払い方式とは異なり、病名や治療内容に応じた分類（診断群分類）ごとに定められた 1 日あたりの医療費からなる定額部分と出来高部分（手術、麻酔、リハビリ、指導料等）を合算する計算方法です。なお自動車損害賠償責任保険（自賠責）、労働者災害保険（労災）、お産等自費診療の患者さまは DPC 対象外になります。
- 2 入院診療料金のご請求は、月 1 回（月末締め）で計算し、翌月の 10 日頃に請求書を病室までお届けいたします。請求書を受け取られましたら、1 週間以内にお支払いくださいますようお願いいたします。
- 3 退院時のご請求は、退院手続き終了後に当日までの入院費を請求いたします。
- 4 個室をご利用される場合は特別療養環境室料金を請求させていただきます。個室は暦日（1 日につき）での料金となっています。支払い窓口の取り扱いは次の通りです。

月～金曜日（8:30～16:45）	1 階お支払い窓口
-------------------	-----------

※カードによる支払いも対応しております。
- 5 診療諸経費は、交通事故等の第 3 者行為であっても患者さま自身が債務者となります。
- 6 領収書は高額医療費の給付や所得税の医療費控除の際に必要な場合がありますので、大切に保管してください。（領収書の再発行はいたしません）
- 7 入院費等、ご不明な点がありましたら、入院案内窓口までお問合せください。

## 退院について

- 1 退院については主治医の指示に従っていただきます。
- 2 退院日時については病棟看護師長にご相談ください。
- 3 退院当日に請求書をお渡ししますので、1 階お支払い窓口にてお支払いください。
- 4 夜間・休日等の急な退院の場合は、所定の金額を内金として預かり、後日精算させていただきます。
- 5 お支払い後に、領収書と退院手続き完了通知証を受け取り、退院手続き完了通知証を、入院されている病棟スタッフへお渡しください。退院手続き完了通知証と引き換えに、お薬や次回外来予約票等をお渡しします。
- 6 退院後外来受診の際にも、保険証や診察券（プラスチックカード）が必要ですので、忘れずにご持参ください。

## 診断書・証明書について

診断書等の文書は各ブロック受付でお預かりします。

※お預けから 2 週間を経過した頃にお電話で確認のうえ、お越しく下さい。

※お支払いは、診断書・証明書をお受け取りになる際をお願いいたします。



## 高額療養制度・限度額適用認定証のご案内

医療費の家計負担が重くならないよう、医療機関や薬局の窓口で支払う医療費が1か月（暦月：1日から末日まで）で上限額を超えた場合、その超えた額を支給する「高額療養費制度」があります。高額療養費制度では、医療機関より請求された医療費の全額を支払ったうえで申請することにより、自己負担限度額を超えた金額が払い戻しされます。しかし、一時的にせよ多額の費用を立て替えることになるため、経済的に大きな負担となります。あらかじめ「限度額適用認定証」の交付を受け、医療機関の窓口で提示することで、医療機関ごとにひと月の支払額が自己負担限度額までとなります。

## 患者支援センターについて

病気やけがをした時に起こる生活上のさまざまな問題について、看護師、医療ソーシャルワーカー等が相談をお受けしております。

無料ですのでお気軽にご相談ください。

ご相談された内容については、秘密を厳守いたします。

- \* 入院生活での不安や退院後のこと
  - \* 支払いや各種制度の利用
  - \* 医療や福祉、介護サービス
  - \* 転医の相談や他院からの紹介 など
- 各種相談を受け付けています。お気軽にお越しください。



## ご意見・苦情等について

皆様方のご意見、ご提案を参考によりよい病院運営に努めてまいります。院内各所に「ご意見箱」を設置しております。ご意見や苦情に関しては、医事課に「医事相談窓口」を設置しております。

## リストバンド装着について

当院では、患者誤認を防止する目的で、入院患者さまにリストバンドの装着をお願いしております。検査や処置、注射・点滴などの前に、お名前を伺い、リストバンドと照合させていただきます。お名前をお伺いした際は、フルネームでお答えください。ご理解とご協力をお願いいたします。



## 個人情報保護について

当院では、患者さまの個人情報保護に積極的に取り組んでおります。

- 1 入院患者さまの病状等のお問合せについては、本人の同意を得られている方を除き、原則お知らせいたしません。
- 2 医療安全対策のために、病室・ベッドの氏名表示をさせていただいております。氏名表示を伏せたい場合は、手続きが必要ですので看護師までお申し出ください。
- 3 面会お断りの申し出のある場合を除いて、病室案内をしております。案内を希望されない場合は、手続きが必要ですので看護師までお申し出ください。

## 感染対策について

感染予防には、手洗い・うがい・マスクの着用が大切です。食事の前、トイレの後、病室に入室・退室される時など、入院中の患者さま、面会の方々にも実施していただくようお願いいたします。

### ① 手洗い・うがいについて

擦式アルコール製剤を設置しています。しっかり手にすり込み消毒してください。  
食事の前・帰院時・帰宅時は手洗い、うがいをしましょう。

### ② 咳エチケット

咳やくしゃみの症状がある場合は、マスクの着用をお願いします。マスクの販売機（2枚100円）を設置しています。また売店でも販売しています。マスクがない場合で咳やくしゃみが出る時は、ハンカチやティッシュで口と鼻を覆いましょう。使用したティッシュはすぐにゴミ箱に捨てましょう。咳やくしゃみ、鼻をかんだ後は手を洗いましょう。

### ③ 風邪や胃腸炎が流行している時は、感染の危険があるため外来ホールには行くのを控えてください。

### ④ ご家族・お見舞いの方で体調がすぐれない方や小さいお子さまは面会をお控えください。

### ⑤ できるだけ食べ物の持ち込みはご遠慮ください。

また、患者さま同士の食べ物の受け渡しもご遠慮ください。

### ⑥ その他

\* 病状により病室内での生活制限をしていただく場合があります。

\* 院内感染を予防するために、病状により、個室への部屋移動をお願いすることがあります。

\* 入院の1週間以内に身近な方でインフルエンザ、ノロウイルスと診断された方がいらっしゃる場合は病院にお知らせください。

## 転倒・転落防止について

入院中の転倒・転落を防ぐために環境整備や患者さまの状態に合わせた個別の対応に努めています。

### ※ご家族の皆様にご協力をお願いしたいこと

- ① これまでに転倒・転落を起こしたことがある場合はお知らせください。
- ② 状況に応じて、転倒・転落を防止するための対応をさせていただきます。
- ③ 安全上、ご家族の付き添いが必要と判断した場合、ご協力をお願いすることがあります。
- ④ 転倒、転落で、外傷等が発生した場合は、時間を問わず夜間でも連絡させていただくことがあります。

### ※患者さまの注意点

- ① 眼鏡等は愛用のものをご持参いただき、杖は先の滑らないものをご使用ください。
- ② 履物はゴム底の運動靴が転倒予防に有効です（スリッパの使用は滑りやすいので危険です）





## 災害時対応について

- ① 入院されましたら、まず避難経路を必ず確認してください。
- ② 火災を発見した時は、大声で同室の方や病院職員に火災を知らせてください。
- ③ 避難の際は次のことに注意してください。
  - 病院職員の指示に従い、単独行動は絶対にとらないでください。
  - お互いに助け合い、落ち着いて行動してください。
  - エレベーターは停電等により途中で停止する恐れがありますので、利用しないでください。

## 床頭台の使用法について

- ① **セーフティボックス（簡易金庫）**  
盗難防止のため、床頭台にセーフティボックスを備えております。  
セーフティボックスの鍵は、なくさないようご自身で管理してください。  
※貴重品や大金を病院に持ち込まないでください。病棟でもお預かりできません。
- ② **テレビ・冷蔵庫**  
テレビ・冷蔵庫の使用には、カードが必要です。カード販売機は、各病棟に設置しています。テレビ視聴の際にはイヤホンを使用してください。



## 診療録開示について

保有個人データについて、法令に基づきご本人からの開示、訂正、利用停止等に応じます。

## ドナーカードをお持ちの方へ

臓器提供意思表示カード（ドナーカード）等をお持ちの方は、入院時に主治医又は看護師にご提示ください。



## 研修・実習について

当院は、医師臨床研修指定病院、看護学生実習施設、救急救命士実習施設となっております。病室にお伺いする場合もございますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。

## その他

職員へのお心遣いはご遠慮ください。

## 院内設備について

- テレビカード販売機 ⇒ 各病棟ダイルーム
- テレビカード精算機 ⇒ 新棟1階ロビー
- コインランドリー ⇒ 各病棟洗濯室、旧棟屋上

詳しくは、職員にお問合せください。











## JA徳島厚生連 阿南医療センター

〒774-0045 徳島県阿南市宝田町川原6番地1  
TEL.0884-28-7777 (代表)

